

さとうたかのぶ **佐藤太信** 議員

差別と偏見のない相談

しやすい体制づくりを



性的

少数者

県の実態調査結果を受け対応を検討

Q

ートナーシップ制度の導入を

支援

Q

第8期計画の介護保険料引き下げ

大変厳しいが、低所得者に配慮する

補助の要件緩和を第3子以降の学校給食費半額

議員

①一部中学校に導入され

性別欄の見直し状況は③男女共同

制服選択を他校にも②申請書等の

教育部長 緩和を要望する。 慰労の意味も込めて、 けている。所得制限は妥当と考える。 け付け、所得制限をなくしては。 多子世帯の負担軽減が目的 学校や市役所でも申請を受 郵送での申請も受け付 申請要件の

教育部長

①校長会にて、

すべて

④パートナーシップ制度の導入を。

きると考える。募集を含め工夫を ることでより良い施策の協議がで 参画推進委員会に当事者が参加す



推進することを要望する。

や高齢者の居場所づくりは今後も るべき。在宅サービスの質の確保 が増えて

いる。

保険料は引き下

が計画を下回り、2年連続で基金

第7期において介護給付費

できた。

取り組みを進めてい

< °

をはじめ、民間の高齢者サロンも クラブ」「TODA元気体操」など 型サ

ービスを行っている③「老人

市の裁量で専門職が訪問型・通所

②市独自で上乗せすることは難し

が、

軽度者の在宅サービスでは、

大変厳し 福祉部長 業の推進を。

11

が低所得者に配慮する

①保険料の引き下げ

は

高齢者の居場所をつくり、

予防事

②市独自の生活援助サービスを③

における介護保険料の引き下げを議員 ①第8期介護保険事業計画

事業が行われています

ホ

ムページなどによる公募

G

容がわかるよう明記するなど工 る③募集にあたり当事者に検討内

夫

のほかは来年度以降見直しを進め

本年度見直し予定が96件。

そ

書等のうち、 市民生活部長

見直したものが ②335件の申

27

できるよう検討することが決定。

の中学校で複数の標準服から選択

## 職員の働きやすい

カウンセラーに委託を。 内部の男性産業医だけでなく外部 女性の悩みにも対応できるよう 全衛生委員会の開催数の改善を② ①安全衛生法に基づき、

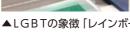
考にして検討する。 う調整する②他市町村の制度を参 催なども含め、 総務部長 ①衛生委員会は書面開 毎月開催できるよ



▲LGBTの象徴「レインボーフラッグ」



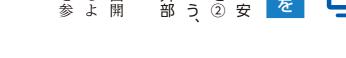








け、県の対応状況を踏まえ検討する BTQに関する実態調査結果を受 を行う④今年度県が実施するL







たけうちまさあき 竹内正明 議員

全力で

台風に備えた対策を

的なハ

ド整備。今後も、

P

関

できる居場所があることが望まし

今後は担い手の発掘や育成

財務部長

市税収入の減少、

新型

げて取り組むことを要望する。

さない予算編成とするよう全庁あ

度の予算編成の考えは。

強化や越流施設の改修など、 調整の拡大②笹目排水機場の

抜本

歩

いて行ける範囲にいつでも利用

機能

こども青少年部長

子どもたちが

担やサービス削減に手をつける予

とのことだが、市民への新たな負

ときのために積み立てているのが

大幅な税収減が見込まれる

財政調整基金である。

必要な額を

大幅な税収減が見込まれ

算編成であってはならない。

来年

取り崩し、

市民生活の負担を増や

できていない。今後の支援は。

を要望した①ボー

トコースの水位

関による会議を開催し以下の2点

感したが、

コロナ禍において開催

都市整備部長

7月に県、

関係機

会にとって大きな役割があると実

れる。

などから、

大幅な税収減が見込ま

すべての既存事業を対象としてい

現時点では市民サ

ービスを含め

染症の拡大に伴う経済活動の停滞

財務部長

新型コロナウイルス感

財務部長

新たな財源確保のため

令和3年度の税収見込みは

削減もやむなしと考えているのか

し、子どもたちの居場所として社

昨年から子ども食堂に参加

策を要望した。現状は。

あった戸田中学校付近などへの対 号災害にて特に大きな水害被害が

員

昨年12月議会で、台風第19

子ども食堂等の支援は

雨水桝等設置、

下水道管清掃を実施

予算

財源確保に向け事業の精査を進める

Q

令和3年度の予算編成の考えは

菖蒲川と戸田中通りの間の冠水対策は

係機関と連携し取り組む。

下水道の流れをよくするため

0)

清

▲浸水対策として設置された

雨水桝

には市民サー

ビスを実施するため

を各部局に求めている。経常経費

会計の経常経費の見直し

(削減)

財務部は、

一般会計と特別

▲本市でも大幅な税収減が見込まれています

確保に向けた事業の精査を進める。

成手法の見直しに取り組み、

財源

踏まえ、職員の意識改革や予算編

コロナウイルス感染症の対応等を

の予算が多々ある。

市民サービス

せるために雨水桝などを設置し

やかに排水し、 上下水道部長

浸水被害を軽減さ

浸水対策も要望したが現状は。

降雨時に雨水を速

を育てる機運を盛り上げてい

携して進める。

社会全体で子ども

ウハ

ウの提供など関係団体と連

菖蒲川と戸田中通りの間の





ほんだてつ **本田 哲**